



2012年 **11月11日** 日 午後2時～4時

会場 岡崎げんき館 3階講堂 〒444-8545 岡崎市若宮町2丁目1番地1

対象 市内在住在勤のかた

定員 200人 (抽選・当選者のみ連絡)

申込方法 はがき、FAX、メールなどの申込方法があります。詳しくは裏面をご覧ください。

申込期限 2012年10月31日(水)

1歳～未就学児の託児あり (無料 30名程度 申込多数の場合抽選)

ママたちのためのやさしいワクチン講座
～ワクチンで防げる病気(VPD)を知って子どもを守ろう～



ワクチンのことを
知りましょう！

多くの子どもたちが、過去にも、そして今でも、VPD (ワクチンで防げる病気) で、不幸なことに命を落としたり、大きく健康を損ねています。

今回、ヒブや肺炎球菌による細菌性髄膜炎、ロタウイルス感染症、はしかや流行中の風しんなどのVPDの「直視してほしい脅かしでは無い現実」、ワクチンのおかげで日本でも世界でもどれだけ幸せになっているのか、ワクチンの安全性 (副作用) などについてわかりやすくお話しします。



講師
蘭部 友良氏

日本赤十字社医療センター
小児科顧問
NPO法人VPD(ワクチンで防げる病気)
を知って、子どもを守ろうの会理事長

入場無料

お問い合わせ先 岡崎市保健所保健総務課企画班 (岡崎げんき館2階) TEL0564-23-6807

主催/岡崎げんき館市民会議 共催/岡崎市医師会 岡崎小児科医会

菌部友良

日本赤十字社医療センター小児科顧問
NPO法人VPD(ワクチンで防げる病気)を知って、子どもを守ろうの会理事長



東京都出身、1968年千葉大学医学部卒業、1970年より川崎病発見者の川崎富作先生のおられた日本赤十字社医療センター小児科、1995年より 小児科部長、筑波大学臨床教授を併任、2009年退職。

現在、日本赤十字社医療センター小児科顧問、「NPO法人VPDを知って、子どもを守ろうの会」理事長、NPO法人日本川崎病研究センター理事。

元日本川崎病学会会長など、専門は川崎病、予防接種、小児保健。

ワクチンはゼロリスクではありません。しかし、安全性が大変高いものです。ワクチンを受けることがいかに大切で、そして今の日本に求められている「絆」そのものであるかを伝えたいと思います。

申込方法

- 定員/200名 当選者(代表者)のみ連絡します。
- 申込期限/2012年10月31日(水) 必着

はがきのかた

- ①代表者の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号(あればFAX番号)
- ②同伴者全員の氏名(ふりがな)、年齢
- ③託児希望の場合はお子さんの年齢を記入し、〒444-8545(住所不要)保健総務課内岡崎げんき館市民会議事務局「ワクチン講座」係へ

FAXのかた

このチラシの下部にある申込用紙に必要事項を記入し、岡崎げんき館市民会議事務局 FAX0564-23-5073まで

携帯電話のかた

右のQRコードを読み、入力後送信してください。



岡崎げんき館へお越しのかた

このチラシの下部にある申込用紙に必要事項を記入し、げんき館2階保健所総合窓口へご持参ください。

お問い合わせ先

岡崎市保健所保健総務課企画班
(岡崎げんき館2階)
TEL 0564-23-6807

会場案内図



岡崎げんき館 〒444-8545 岡崎市若宮町2丁目1番地1

アクセス

駐車場が限られています。地球温暖化防止のため、公共交通機関でご来場ください。なお、市役所東立体駐車場を無料開放していますので、まちバスへ乗換えてご来場いただくこともできます。まちバスでの来館者には1階総合受付にてまちバス100円割引券(次回以降使用可能)をお渡ししています。

名鉄バスをご利用のかた 「岡崎げんき館前」バス停下車。

まちバスをご利用のかた 「岡崎げんき館」バス停下車。

ママたちのためのワクチン講座 申込用紙

岡崎げんき館へお越しのかたは、この申込み用紙をご利用ください。

代表者	住所		
	(ふりがな) 氏名	年齢 (歳)	電話番号 () - FAX 番号 () -
同伴者	(ふりがな) 氏名	年齢 (歳)	(ふりがな) 氏名 (歳)
	(ふりがな) 氏名	年齢 (歳)	(ふりがな) 氏名 (歳)

託児希望
(1歳未満)